

# どんぐり

パークセンターだより 第104号 2010年8月・9月号



## 水辺の変わり者「ネクイハムシ」

自然解説員  
かわいひでき  
河合 秀樹

21世紀の森と広場には千駄堀池をはじめとした、水辺が広がっています。水辺には色々な虫がいて、皆それぞれ水に合わせて生きていますが、今回はその中でも変わり者の虫、ネクイハムシを紹介します。

### 1. ネクイハムシとは？

漢字では「<sup>ねく</sup>根<sup>はむし</sup>食<sup>い</sup>葉<sup>むし</sup>虫」と書きます。カブトムシやクワガタと同じ甲虫の仲間で、成虫は葉っぱの表面をむしゃむしゃ食べ、幼虫は同じ植物の根っこを食べます。

大きさは1cm位で、ほっそりした体型をしており、羽は硬く光沢がありとても綺麗です。

食べる植物は水中からによきによき生えているガマなどの植物(抽水植物や浮葉植物)であることが多く、根っこは水中、泥の中にありますので、ネクイハムシの幼虫も水の中にいます。しかし、この虫は水から酸素をとって呼吸するための「エラ」を持っていません。

では、どうやって呼吸をしているのでしょうか？

ネクイハムシの幼虫は、見かけは普通のイモムシなのですがお尻にトゲがあり、そのトゲを植物の組織に差し込んで酸素を得ているらしいのです。



キアシネクイハムシ  
実際の大きさは1cmほど

### 2. 21世紀の森と広場のネクイハムシ

こんな変わり者のネクイハムシですが、日本には23種類生息しており、21世紀の森と広場では2種類見ることができますので紹介します。

## フトネクイハムシ

21世紀の森と広場ではフトイという植物の花を食べている姿を見かけますが、ごく狭い範囲<sup>はんい</sup>でしか確認されていません。ウキヤガラという植物も食べているかもしれませんが。4月下旬から6月にかけて見られます。羽は銅色で光沢があります。



フトネクイハムシ  
下がメス、上が雄です

## キアシネクイハムシ

21世紀の森と広場ではミクリ、ガマ、コガマといった植物を食べています。これらの植物は公園の水辺に広く分布しているので、キアシネクイハムシも広く分布していますが、あまり多くないようです。5月から7月初めにかけて見られます。

フトネクイハムシによく似ていますが、足が赤色がかっており、羽の光沢<sup>こうたく</sup>も異なります。

両種とも、千葉県<sup>ようほごせいぶつ</sup>のレッドリストで要保護生物に指定されている貴重<sup>きちょう</sup>な昆虫です。また、他の種類もいる可能性があるので気をつけてみてください。千葉県では、はるか昔に記録があり現在は絶滅したと考えられている幻の「キイロネクイハムシ」もいるかもしれません。



ネクイハムシはこのような環境にいます  
手前がミクリ、奥はガマ

## 3. ネクイハムシの探し方

ネクイハムシは小さく目につきにくいので、見つけるにはいくつかコツがあります。

### 1 植物を探す

食べる植物が限られているので、植物を覚えてから、または図鑑を手探してみましよう。わからないときは自然解説員に聞いてみましょう。

### 2 葉の表面に注意

成虫は葉の筋に沿って、表面のみを線状に食べ、特徴的<sup>とくちょうてき</sup>な跡が残ります。そのため、虫がいなくても葉の痕跡<sup>こんせき</sup>でいる



ネクイハムシが葉を食べるとこんな跡が残ります

かないかがわかります。

### 3 植物の根元に注意

曇っている時や夕方は植物の根元の方にいることが多いので注意深くのぞいてみましょう。

### 4 1匹見つけたら周りをよく探す

狭い範囲に多数の個体がいることが多いので、1匹見つけたら周囲をよく見てみましょう。

観察をされる際は、夢中になって植物を踏まないよう、池に落ちないように気をつけて下さい。

ネクイハムシに限らず、21世紀の森と広場の水辺には多くの面白い昆虫達が生活しています。散策の際には少ししゃがんで目線を低くし、水辺にいる虫達の世界を眺めてみませんか？

(参考にしたサイト)

WEB版ネクイハムシ図鑑 <http://www.green-f.or.jp/heyahayashi/nekuizukan/nekuizukan-top.html>

## ～自然観察舎 湿地の観察会のご案内～



実施時間	実施日
10:00～10:30	土曜日 日曜日 祝日
11:00～11:30	
13:30～14:00	
14:30～15:00	

#### 【定員】

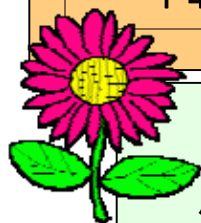
先着25名(当日受付)

#### 【受付】

自然観察舎窓口

#### 【電話】

047-340-4140



## みどりの相談室

パークセンター「みどりの相談室」では、相談員の先生が園芸に関するさまざまな質問に無料でお答えします。電話でもお受けしていますのでお気軽にご相談下さい。

【相談日】 水・土・日曜日と祝日

【時間】 午前10時～12時・午後1時～3時30分

【電話】 047-345-8738

せいぶつたようせい

# 生物多様性ってなんだろう？

～ 21 世紀の森で考える生物多様性とは？ ～

自然解説員  
あいざわ あきひと  
相澤 章仁

春先のある勤務日のこと『今年こくさいせいぶつたようせいねんは国際生物多様性年です。生物多様性についてみんなで考えましょう』といったメッセージが観察舎のホワイトボードに書いてあるのを見つけました。21 世紀の森のような都市の中に残された身近な自然地は“生物多様性のすばらしさ”を肌で感じることでできる貴重な場所であると言えます。しかし『そもそも“生物多様性”っていったいなんなの？』という疑問をお持ちの方も多いことでしょう。今回はこの場をお借りして、生物多様性とはなんなのか？ということについて説明したいと思います。

## 3 つの生物多様性

生物多様性とは簡単に言ってしまうと『たくさんの種類の生き物がいること』ですが、この“たくさんの種類の生き物”には3つの側面があると言われていま

す。最初に考えられる生物多様性は『種の数が多い』ということです。“種”は“タネ”と読むのではなく“シュ”と読んで、“カブトムシ”“ナズナ”といった生き物の種類のことを指します。この『種の多様性』というものは、最も認識しやすい基本的な“生物多様性”であると言えます。

次に考えるのは、同じ種の中での多様性です。人間の顔かたちが一人一人すべて違うように、同じ種の植物や動物の顔かたちもすべて一緒なわけではありません。それは同じ種の生き物同士でも、“遺伝子”という顔かたちを決める“もと”となっ



じめじめとした水辺で咲くセリの花

るものが違うからです。同じ種の集まりの中でも、同じ一種類の遺伝子しかもたない集まり（つまりは同じ顔ばかりの集まり）よりも、いろいろな遺伝子を持っている集まり（いろいろな顔を持つ集まり）の方が多様性が高いと言えます。同



じ種の中でどれだけ多くの遺伝子の種類があるか？ということ『遺伝子の多様性』と言います。

さて、ここで、生き物とその周辺の環境<sup>かんきょう</sup>について考えてみましょう。生き物はすべて自分の周りにある環境から何かしらの影響を受けて生きています。例えば、



水深 10cm くらいの場所で

生育するガマ

21 世紀の森と広場の湿地では、小高い所ではドクダミなどが生え、少し湿<sup>しめ</sup>ってくるとセリなどが増えてきて、水浸<sup>みずびた</sup>しの所ではヨシやガマばかりになるといったように、水環境に対応した植物が生えています。こうした環境とそこにすむ生き物をひっくるめたものを“生態系<sup>せいたいけい</sup>”と言います。生態系には“湿地の生態系”や“森の生態系”などがあり、それぞれの生態系に適応した生き物がすんでいます。生態系ごとにすんでいる生き物は違うので、様々な生態系があると様々な生き物がすむことができるようになります。この『生態系の多様性』は種の多様性を支える重要な役割を演じるのです。

## 21 世紀の森と広場で考える生物多様性とは？

これらの事をふまえて 21 世紀の森と広場の生物多様性について考えてみましょう。21 世紀の森と広場には昔から受けつがれたこの地域の生態系と言える斜面林<sup>しゃめんりん</sup>や湿地があります。都市化した松戸市のど真ん中でこのような昔からある環境がそこにいる生物を支え、その遺伝子を残していつているということは大変すばらしいことです。どのような環境が昔から維持されており、どのような環境が失われたのか？周辺の都市部では見られない生き物はどのようなものがあるか？といった視点を持って改めてこの公園を見てみると、生物多様性の素晴らしさをもっと身近に感じることができるのではないのでしょうか？



松戸市は自転車とフェンシングだよ！みんなで応援しよう！！

会期：2010年 9月25日-10月 5日	 ゆめ半島 千葉国体 + ゆめ半島 千葉大会	2010 <sup>+</sup>
会期：2010年 10月23日-10月25日		

# パークセンター 8月・9月の催し物



講座名	日時	定員	講師	費用	受付
森のクラフト教室 1 「ひょうたん作品づくり」 置物づくり 他2種	8月1日(日) 13:30 から 15:30	25名	松戸瓢箪村	1,000 円	7/15~
森のクラフト教室 「ひょうたん作品づくり」 笛づくり	8月1日(日) 13:30 から 15:30	当日先着 20名	松戸瓢箪村	無料	7/15~
野草ウォッチング(雨天時 は屋内)	8月7日(土) 10:00 から 11:30	25名	自然解説員 相澤章仁氏	無料	7/15~
こども自然体験 「昆虫の観察と標本の作り 方」	8月8日(日) 10:00 から 12:00	25名	自然解説員 河合秀樹氏 大坂龍氏	無料	7/15~
園芸教室 「常緑樹の挿し木～椿の 小品盆栽を作ろう～」	8月11日(水) 13:30 から 15:00	20名	みどりの相談員 野口宣二氏	無料	7/15~
こども手づくり教室 「葉っぱや木の実で壁飾 りを作ろう」	8月19日(木)、 20日(金) 13:30 から 15:30	当日先着 50名	ボランティア 辺の会	無料	7/15~
昆虫ウォッチング(雨天時 は屋内)	8月21日(土) 10:00 から 11:30	25名	自然解説員 林正幸氏他	無料	7/15~
園芸教室 「秋野菜の作り方」	8月21日(土) 13:30 から 15:00	45名	みどりの相談員 小林喜代次氏	無料	7/15~
みどりの講習会 「親子で楽しむ自由工作 ～ミニチュアガーデンをつ くろう～」	8月25日(水) 13:30 から 15:30	20組	ガーデンコーデ ィネーター 杉田佳子氏	1,000 円	7/15~
園芸教室 「秋植え球根の育て方」	9月4日(土) 13:30 から 15:00	45名	みどりの相談員 青島尚祐氏	無料	8/15~
昆虫ウォッチング(雨天時 は屋内)	9月12日(日) 10:00 から 11:30	25名	自然解説員 大坂龍氏	無料	8/15~
自然観察会 「木の名前を調べて樹名 板をつけよう」	9月19日(日) 10:00 から 12:00	20名	森林インストラ クター 國安哲郎氏	無料	8/15~
バードウォッチング(雨天 観察舎)	9月25日(土) 10:00 から 11:30	25名	自然解説員 直井宏氏	無料	8/15~
園芸教室「バラの接木に チャレンジ!～芽接ぎ～」	9月25日(土) 13:30 から 15:00	24名	みどりの相談員 丸尾三恵子氏	1000 円	8/15~
野草ウォッチング(雨天時 は屋内)	9月26日(日) 10:00 から 11:30	25名	自然解説員 藤田泰氏	無料	8/15~

すべての催し物が、予約制となっております。電話、または直接パークセンター窓口でお申込下さい。  
予定に変更が生じる場合がございますので、詳細はパークセンターまでお問い合わせ下さい。

1 置物作り(和紙張り加工)、ネックレスとブローチ、文鎮の3種より選択となります

# シュウメイギク(秋明菊)

みどりの相談員  
あおしま なおすけ  
青島 尚祐

8月末頃から庭先や林のヘリ等によく咲いているのを見かける少し大型の宿根草しゅっこんそうです。野生化しているようでもあるが、古い時代に中国から渡来したものとされています。その後、主にヨーロッパで改良かいりょうされました。しゅうめいぎくと呼ばれていますがキクではありません。秋咲いてキクに似ているためです。草丈は50～80cmありますが鉢植えにもされるので最近わいせいは矮性の20～30cmのものも出回っています。葉は株元から長い柄が出て先に3枚の小葉しょうようがつく、花茎かけいからも出ますが上の方の葉は小さい。花はガクが変形した花弁ひとえ やえで出来ていて一重と八重があり、八重は花弁が細長くキクのように見えます。色は白、桃、濃桃などがあります。



栽培は日本の気候に合っているのが容易です。土質はあまり選ばず普通の庭や畑の土ならば充分です。日光は充分あったほうが、よく咲いてくれるが、半日陰ぐらいいでも平気です。繁殖はんしょくは根が地下茎ちかけいのように伸びたランナーでよく殖えるので3～4年すると混み過ぎてきます。植え替えが必要になります。植え替えや株分けは秋、花が終わってからか春、芽のでる前におこないます。株分けは余り細かく分けるよりは大きめに分けて置いた方がよいようです。多く殖やしたい時



は、春の植え替えや株分けの時採れる根を使って根挿ねざしを行います。根挿しは適当な太さの根を5cmぐらいいに切って、清潔な鹿沼土か赤玉土に斜めか水平に並べて埋めます。

病虫害は余り多いほうではないのですが、白絹病しらきぬびょうが発生して全滅することがあるので発生したら早めしょうきゃくしよぶんに焼却処分して健全なものを他の場所に移植するようにします。



# 夏季開園時間延長のお知らせ



7月21日(水)～8月20日(金)の間は、公園の開園、各施設の開館時間が延長されます。

施設名	利用時間	休園等
公園	午前9時～午後6時30分	12月30日～1月1日
パークセンター	午前9時～午後6時	月曜日(祝日開館翌日休館)
自然観察舎	午前9時30分～午後6時	月曜日(祝日開館翌日休館)
カフェテラス	午前10時～午後6時	月曜日(祝日営業翌日休業)
里の茶屋	午前10時～午後5時30分	水曜日(祝日営業翌日休業)
アウトドアセンター (バーベキュー場)	午前9時～午後5時30分	木曜日(祝日営業)

キャンプ期間中は、バーベキュー場の屋根付炊事場の利用が午前10時～午後3時までに制限されます。

## ご来園の皆様へお願い

安全、快適に公園を利用していただくため、本公園ではいくつかのルールがあります。

**自転車**(キックボード含む)の乗り入れ、**ペット**の持ち込み、**テント**設営、**魚釣り**(たこ糸を使ったザリガニ釣りはOK、テグスは不可)などは禁止となっています。また**動植物の採集**や鳥などへ**エサをやる**こともかたくお断りしています。きれいな花もみんなで採ったら無くなってしまいますし、<sup>かわいい</sup>可愛いからと、人間の食べ物を鳥などにあげると自分でエサを捕れず、自然界で生きていけなくなり、かえってかわいそうなことになってしまいます。ルールを守って楽しく過ごして下さいね。

発行日：2010年8月1日  
 発行：21世紀の森と広場パークセンター  
 開館：9:00～16:30  
 (7月21日～8月20日 9:00～18:00)  
 月曜休館(祝日開館/翌日休館)  
 〒270-2252 松戸市千駄堀269  
 TEL 047-345-8900  
<http://www.city.matsudo.chiba.jp/>

- ・ゴミは家までお持ち帰り下さい。
- ・なるべく公共の交通機関をご利用下さい。



21世紀の森と広場シンボルキャラクター  
ドンちゃん・グリちゃん